

武雄警察署協議会開催結果の概要

令和7年3月24日

会 議	令和6年 第3回 武雄警察署協議会
開催日時	令和7年2月20日（木） 15：27 ～ 17：04
開催場所	武雄警察署 会議室
出席者	協 議 会：草場会長、富永副会長、淵委員、田中委員、大島委員、池田委員（6人） 警 察 署：大串署長、百武副署長、西山警務課長、杉原会計課長、光野生活安全課長、古川刑事課長、村山地域課長、鶴交通課長、馬場警備課長、警務係長、三間坂警察官駐在所長、武雄温泉駅前交番主任、西川登警察官駐在所員、武雄温泉駅前交番員（14人） 計 20人
議 事 概 要	
1 開会 2 会長挨拶 早いもので今年度の協議会は、本日が最後となる。 年度当初には、委員6人のうち4人が改選となり、最初の協議会は非常に緊張感が漂う中での開催であったかと記憶している。 私自身、会長という大役を任されることになり、どうしたら活発な意見交換ができるのだろうと不安な気持ちでの船出となった。 しかし、会が始まると時間が足りないほど真剣に協議していただき、地域のために役に立ちたいという委員の気持ちがひしひしと伝わってきた。 当協議会での協議結果が、武雄警察署の業務運営に生かされ、武雄市が今以上に住みよい地域となることを期待している。 先般、警察署協議会代表者連絡会議に出席し、県内10警察署の協議会の代表者がそれぞれの取組状況等を報告した。 各署ともニセ電話詐欺や交通事故防止に重点を置いた取組となっていたが、治安上の問題点等を解決し地域の安全を守っていこうという意識は同じだと感じた。 どんなに些細なことでも構わないので、気付いたことを話す。そのことが武雄警察署の一助となるので、本日も、何でも自由に話し合える場とし、当協議会の活動が更に活発なものとなるよう、皆様の力を借りながら発展させていきたいと考えている。 3 署長挨拶 当署では、年間3回警察署協議会を開催しているが、委員の皆様方には、警察署協議会をはじめ、年間を通して警察行政各般にわたり、深い御理解と御協力を賜っていることに対して、心から御礼申し上げる。 さて、去年は、能登半島地震から始まり、国スポ・全障スポ大会や衆議院解散総選挙が行われるなど大規模な警備が立て続けに行われた。 その様な中、ニセ電話詐欺の被害が増加するとともに、全国では匿名・流動型犯罪グループによる連続強盗など社会を震撼させる事件の発生があり、当署としても警戒を強化した。 管内の治安を守るという重責を果たすためには、平時にどのような準備をしておくのか、改めて危機管理の重要性を意識したところである。 本協議会において、高齢者の交通事故防止やニセ電話詐欺防止について、	

地域の事情に精通した皆様方の目を通した具体的な方策を提言いただいた。
この提言を一過性のものとせず、武雄警察署の継続的な取組として業務運営に生かせるようにしていかなければと考えている。

武雄市民が安全で安心な生活を送れるように、治安の側面から武雄警察署はどうあるべきかなど忌憚のない御意見、御要望を聞かせていただきたいと考えている。

また、本日の会の終わりに皆様のお住まいの地域を受け持つ地域課員との座談会も予定している。この機会に地域の身近な問題についても意見交換をしていただければ幸いである。

4 警察署協議会代表者連絡会議結果伝達

警務課長から委員に対して、令和7年1月30日に佐賀県警察本部で開催された警察署協議会代表者会議の実施結果が伝達された。

5 協議

(1) 業務概況の説明

- ア 警務課長：警察相談取扱状況、警察広報活動状況、職員の健康管理、新任警察官の配属紹介、柔道・剣道大会結果報告
- イ 生安課長：特別法犯検挙状況、ニセ電話詐欺等の被害の現状、犯罪抑止活動
- ウ 刑事課長：刑法犯の認知・検挙状況、罪種別の主な認知・検挙事例
- エ 地域課長：110番の受理状況
- オ 交通課長：人身交通事故発生状況、交通取締り状況、交通事故抑止対策

(2) 質疑応答・要望等

- 委員： ファミリーマート武雄温泉駅前店の前の横断歩道は夜間とても見えにくく、街灯も無いためとても危険である。街灯の設置や横断歩道を見えやすくするなどの対応ができないか。
- 警察： 同横断歩道では以前、夜間に酒に酔った男性が横断中に車両と接触したという交通事故もあった。警察から、道路管理者の杵藤土木事務所や武雄市などへ街灯の設置要望等を働きかけいく。
- 委員： 市民は交番や駐在所の警察官を一番身近に感じていて、なんでも相談できる存在であるから、警察の事情はあるだろうが、署長達幹部は仕方ないとしてもせめて交番や駐在所の警察官は2年程度は同じところで勤務させてほしい。
- 警察： 定期異動は県下全ての警察職員を対象に行うものであるため、なかなか要望に応えることが難しいが、委員からそのような意見があったことを人事担当課に伝える。
また、新任警察官は必ず交番勤務となるため、次の新任が配属されると、先任の警察官はパトカー係や刑事などの専務員となってしまう。
駐在所については、ある程度経験を積んだ警察官が複数年同じ駐在所で勤務することが多い。
- 委員： 老人会などで、中央線とか路側帯、横断歩道が見えにくいという意見をよく聞く。特に高齢者によく見えるように線を引いて欲しい。
- 警察： 公安委員会が設置する横断歩道等については、摩耗した施設の簡易的な補修を早急に行い、その後警察本部へ補修を要請している。中央線などの施設については、道路管理者に対して寄せられた意見を継続して申し入れている。
- 委員： 以前、道路の補修には優先順位があると聞いたことがあるが、これはどういうことか。
- 警察： 道路管理者において、施設の摩耗状況、交通量、交通事故の発生状況等を総合的に判断して優先性の高いものから補修しているようである。
- 委員： 市に道路の補修を申し入れているが、なかなか補修がされない。
- 警察： 市も予算等の諸事情から、要望してもすぐには補修されない場合があるようである。警察で一時的に補修スプレーを塗布することができる場合があるので、申し出て欲しい。

委員： 以前から話題に上がっている交差点のミラー設置の進展状況は
いかがか。

警察： 最近、地権者と話す機会があり、もう少し考えさせて欲しいと
いうところと、いつでも協力できるというところがあった。これ
らの状況を市と共有して設置に向けて進めていきたいと思う。

委員： 本日、新聞で「安全安心プロジェクト・パトランさが」という
ボランティア活動を知った。ジョギングやウォーキングをしてな
がら防犯をするという取り組みはとても素晴らしいと思うので、
もっと市民にこのようなボランティア活動があるという広報啓発
をしてほしい。

警察： 承知した。

委員： いつも温泉通りの巡回をしていただきありがたい。

警察： 最近、仕事終わりで深夜にコンビニに買い物に行ったら、警察
官から職務質問を受けたが、これは武雄警察署の警察官がひたむ
きに警戒に取り組んでいる証拠だと思う。

委員： 最近、武雄温泉街にも訪日外国人が増えて地域の情勢が変化し
ているので、今後も事件事故が発生しないように警戒をお願いし
たい。

委員： 警察学校の卒業式に出席したが、卒業生が大きな声で元気はつ
らつと挨拶しているのを目の当たりにして感動した。今回武雄警
察署に配属された新人警察官は本部長賞をもらったと聞いている。
今後の活躍を期待したい。

委員： 仕事場や学校の集まりで、小楠交差点に白岩方向から向かって
くる車両の右折待ちが一台位しか曲がれず、次の車が無理矢理曲
がろうとすると、青になって交差点を渡ろうとする中学生達と接
触しそうになり危険であるという話があった。右折専用の矢印信
号の設置を検討できないか。

警察： 平成28年頃、同交差点の逆方向の渋滞緩和のために、時差式信
号にした経緯があるが、交通流が変わり、車両が滞留している可
能性もあるため、交通流の実態を調査して、信号の周期を変更す
るなどの対応を検討したい。

6 受持警察官との座談会

- (1) 受持警察官による自己紹介、地域の問題点、懸案事項等の説明
地域課の三間坂警察官駐在所長、武雄温泉駅前交番主任、西川登警察官
駐在所員、武雄温泉駅前交番員の順で、委員に自己紹介、地域の問題点・
懸案事項等の説明を実施した。
- (2) 質疑応答・要望等

委員： パトカーが広い道路を回ってくれるのもいいが、バイクに乗っ
た警察官が狭い路地を回ってもらっていることが、犯罪の抑止力
になっていると思う。寒いときのバイクはハドル操作がうまくで
きないなど危険もあるので、交通事故にはとくに注意しながら
警戒をお願いしたい。

委員： パトロールの際は、声がかけられるように、ゆっくり回ってほ
しい。

警察： 不審者や不審車両の通報を受けて検索する場合などは、ゆっく
り注意しながら回るように指示している。遠慮無く声をかけて欲
しい。

警察： 最近では、会合等で講話するとき、不審者や不審車両を見たら、
すぐに110番通報するように広報している。110番通報すれば必ず
警察官が出動するし、不審者の検索も実施する。

委員： 令和4、5年に三間坂駐在所管内で住居侵入事件が多発したと
説明があったが、それでもまだ無施錠の世帯が多いのか。

警察： 残念ながら、未だ無施錠で留守にする世帯が多くあり、巡回連
絡で尋ねたところ玄関が開いていて、外から声を掛けても応答が
なく、留守だったということがよくある。

委員： 警察としては、在宅の時も施錠するように広報している。

委員： 地区で行っているサロンで、佐賀県でも同窓会名簿を使った不
審電話が多く発生していると聞く。外国人が話しているようだった
という話もある。

警察： 息子を語（かた）ったり、業者を語（かた）った不審電話が多いので注意して欲しい。

警察では、市民への注意喚起や声掛けを継続して行っている。

委員： 協議会の質疑応答で交番や駐在所の警察官の任期が短いのはさみしいという意見があった。

任期が短いからこそ、地域住民としっかりコミュニケーションを取って欲しい。

7 その他

次回開催は定期異動後、日程調整を行う予定

8 閉会